



2022年5月13日

各 位

会 社 名 株式会社エンビプロ・ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 佐野 富 和
(コード番号：5698 東証プライム)
問合せ先 取締役 管理管掌 竹川 直 希
(TEL. 0544-21-3160)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年3月28日に公表した2022年6月期（2021年7月1日～2022年6月30日）の業績予想及び配当予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 業績予想の修正について

(1) 当期の連結業績予想数値の修正（2021年7月1日～2022年6月30日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	55,000	2,720	3,200	2,300	77円79銭
今回修正予想(B)	57,000	3,310	4,000	2,870	97円07銭
増減額(B-A)	2,000	590	800	570	
増減率(%)	3.6	21.7	25.0	24.8	
(参考)前期実績 (2021年6月期)	40,933	2,130	2,508	1,491	50円57銭

(注) 当社は、2022年4月20日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました
が、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株あたり当期純利
益」を算定しております。

(2) 修正の理由

世界的な脱炭素の動きを背景に金属スクラップ等のリサイクル原料を活用することへの評価
が高まる中、当期の金属スクラップ需要は底堅く推移しています。足元においてはロシア、ウ
クライナ情勢の影響による鉄鋼半製品等の供給減少懸念の継続や、米国の長期金利上昇に伴う
内外金利差拡大の影響等による円安の進行により、資源価格は全般的に当第3四半期連結会計
期間を上回って推移をしております。

このような環境において、金属スクラップ価格が当初業績予想の前提条件を上回って推移し
ていることから、売上高は当初予想を上回る見込みです。

営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、金属スクラップ

価格上昇による物理的選別技術を背景とした収益性の向上により、当初予想を上回る見込みです。

(注) 上記業績予想数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 配当予想の修正について

(1) 修正の内容

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (2022年3月28日)	—	23円	23円
今 回 修 正 予 想	—	25円	25円
当 期 実 績	0円		
前 期 実 績 (株式分割後換算) (2021年6月期)	0円	25円 (12.5円)	25円 (12.5円)

(2) 修正の理由

当社は、株主に対する利益還元を重要課題の一つとして認識し、業績に応じた利益配分、経営基盤強化のための内部留保等を総合的に勘案しながら、長期的な視野に立ち、安定的かつ継続的な利益還元を行うことを基本方針としています。業績連動利益配分の指標として連結配当性向 20～30%を目標として実施してまいります。また上記の連結配当性向に基づく配当金が年間5円を下回る場合にも、年間5円の安定配当を目指す所存です。

この方針のもと、2022年3月28日に公表いたしました2022年6月期の1株当たりの期末配当金につきましては、株式1株当たり23円より2円増配し、株式1株当たり25円を予定しております。

また、本件につきましては、2022年9月開催予定の定時株主総会に付議予定となります。

以 上